

いしのまきNN通信

Nougyo Nouson

Agriculture & Farm Village

「いしのまきNN通信」は、石巻地域の農業農村整備事業に関連する活動を広くお知らせすることを目的に、年3回発行しています。

掲載希望の情報等がありましたら当部農村振興班までご一報ください。

今後ともよろしくお祈いします。

「石巻中部地区」ひばり幼稚園の現場見学会

1,2

「奥松島地区（洲崎・東名工区）」権利者会議の開催、

3

農地集積戦略会議・チーム会議の開催

現地研修の実施、

多面的機能支交付金事業の活動中の安全管理の徹底

4



農村地域復興再生基盤総合整備事業「石巻中部地区」

幼稚園児の皆さんへの現場見学会を開催しました

令和3年12月9日（木）、学校法人「ひばり幼稚園」の年長組さん120名を招いて現場見学会を行いました。会場は、石巻市鹿又の農業用排水路、「宮沢堀排水路」です。農村地域復興再生基盤総合整備事業「石巻中部地区」で改修工事が行われています。

幼稚園児の皆さんに、幅5.1メートル、高さ1.65メートルの巨大な水路へのお絵かきや建設機械との記念撮影などを行っていただきました。

コロナ禍の中で、貴重な「体験」と「遊び」、「学び」の場となったようです。





▲ クレヨンを受け取る様子



▲ お絵かきの合間に・・・!



▲ お絵かきの様子



▲ 床面のイラストと記念撮影



▲ 感謝状の贈呈

当日は、まず幼稚園から会場までのバス移動の間、当部職員より「宮沢掘排水路」の場所や水路の仕組み、そして水路の危険性について紙芝居形式で説明を行いました。

会場へ到着すると、園児の皆さんはクレヨンを受け取り、巨大な水路の壁面や床に次々と絵を描いてくれました。「星」や「ウサギ」、「クジラ」、「電車と線路」などの大作も描かれ、水路はカラフルに彩られました。

なお、今回の現場見学会の開催にあたっては、工事受注者である若生工業株式会社様に会場設営や当日の運営で御協力をいただきました。

お絵かきの後には、バックホーなどの建設機械との記念撮影を行い、会の最後には、園児の皆さんから感謝状をいただきました。

普段入ることのできない水路の中で、学び、楽しみながら会を終えることができ、園児の皆さんの思い出の1ページとなるような行事にすることができました。

安全面への 配慮について



幼稚園児の皆さんを対象にした見学会の開催にあたり、安全面へ最大限の配慮を行いました。

- ◆ 会場へのバリケードやカラーコーン(1,000個)の配置
- ◆ 幼稚園児の皆さん全員にヘルメット・軍手の貸出し
- ◆ 各60名ずつの2グループに分かれての行動
- ◆ 通常1列の昇降設備について、3列設置



▲ ヘルメットの装着のお手伝い



▲ 3列の昇降設備（中央列で大人が誘導します）

農山漁村地域復興基盤総合整備事業

「奥松島地区（洲崎・東名工区）」で権利者会議を開催しました



▲ 権利者会議の様子

令和4年2月15日（火）、東松島市の野蒜市民センターにて、農山漁村地域復興基盤総合整備事業「奥松島地区」計13分区のうち、「洲崎・東名工区」の権利者会議が開催されました。

「洲崎・東名工区」は東松島市の南端に位置し、東日本大震災による津波と地盤沈下で農地の浸水・海没、堤防の破堤等の被害を受けました。

本事業によって、農地の復旧と併せて農地の大区画化、用排水路の整備等が行われ、農地の汎用耕地化や集団化が図られました。また、「奥松島地域営農再開実証プロジェクト」によって水稻・大豆等の作付け等の取組が行われてきました。

今回、工事前の土地区画（従前地）を工事後の土地区画（換地）に再編する換地計画の作成に伴い権利者会議を開催し、本工区の換地計画が原案どおり可決・承認されました。

これで「奥松島地区」の13分区すべてで換地計画が決定され、地区完了となります。



▲ 洲崎・東名工区（H29年5月）

第3回農地集積戦略会議・ 第2回農地集積指導チーム会議が開催されました



▲ 農地集積戦略会議の様子

令和4年3月3日（木）、石巻市河北総合支所及び宮城県石巻合同庁舎にて、第3回農地集積戦略会議が開催されました。

ここでは、県や市、JAいしのみき、土地改良区、宮城県土地改良事業団体連合会、みやぎ農業振興公社などの関係機関が集まり、本年度、農地整備事業に取り組む4地区（西小松、福地、大森、深谷東）について、農地集積目標の実現に向けた課題整理や情報共有などが行われました。

また、3月16日（水）には、第2回農地集積指導チーム会議も開催され、来年度に向けての活動方針等について検討しました。

令和3年度は、東部地方振興事務所管内における農地集積目標67.7%に対し、実績69.4%となり、集積目標を達成することができました。

今後も、これらの会議で検討した内容を基に農地集積活動を推進していきます。

各地区で現地研修が行われました



▲ 栗原NN現地研修（奥松島地区）



▲ 仙台NN現地研修（石巻中部地区）

本年度、東部管内の各事業実施地区において、他管内の地方振興事務所 農業農村整備部の現地研修・現地視察を受け入れました。

事務所	日付	研修・視察先
栗原	R3.10.21(木)	奥松島地区(洲崎・東名工区,宮戸6分区等)
仙台	R3.11.11(木)	奥松島地区, 石巻中部地区
北部	R4.1.19(水)	大川地区

ここでは、各地区の概要説明を行い、当部の事業実施状況等を各地方振興事務所へ情報提供しました。当部でも令和3年11月5日(金)に仙台管内へ現地研修を行っており、今後も適宜、他の事務所等と情報共有を行いながら、適切に事業を実施していきます。

多面的機能支払交付金事業

草刈りや水路の泥上げ中の事故にご注意ください

高めよう 地域協働の力!
多面的機能支払交付金 共同活動の安全のしおり
共同活動前に安全確認を行い、事故の発生を防止しましょう

安全確認チェックリスト

事前チェック

- 活動場所を確認して、作業範囲を把握しましょう。
- 危険な場所については、テープ等で囲って、作業エリアにマーキングしましょう。
- 活動の場所、作業の危険箇所や年度ごとの作業材料(砂、肥料等)を確認しましょう。

当日チェック

- 作業開始前、危険箇所の確認をしましょう。
- 作業中、危険箇所を巡回し、点検をしましょう。
- 緊急連絡先の掲載を確認しましょう。

多面的機能支払交付金事業における共同活動（草刈りや水路の泥上げ等）中の事故が全国的に発生しています。特に多い事故は、転倒・転落や草刈機等の接触です。

春になり、草刈り等の共同活動を行う機会が増えてくる時期になりますので、活動の際は事前に安全確認を行い、作業中の安全管理の徹底をしていただくようお願いいたします。



また、安全管理にあたっては、農林水産省作成の「共同活動の安全のしおり」もご活用ください。

なお、共同活動中に事故が発生した場合には、**速やかに** **市町村へ事故報告**をしていただくようお願いいたします。

▲ 「共同活動の安全のしおり」（農林水産省作成）、本しおりへのアクセスは右のQRコードから



宮城県東部地方振興事務所 農業農村整備部（編集：農村振興班）

〒986-0850 石巻市あゆみ野五丁目7番地
 （宮城県石巻合同庁舎4階）

Tel 0225(95)1411（内）2631

Fax 0225(96)4880

E-mail et-ss-nos@pref.miyagi.lg.jp

URL <https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/et-sgsin-ns/>



▲ 部HP